

【多治見市の教育方針】
「お互いを尊重し、
主体的に学び、
挑戦する多治見の子」
の育成

〈本校の教育目標〉

考える子 思いやる子 きたえる子

【県の教育方針】
ふるさとに誇りをもち、
「清流の国ぎふ」を担う子

自分を
おもい
やる
(自立力)

〈目指す児童の姿〉
えがおいっぱい ゆめいっぱい

【キーワード】
おもいやる ゆうきをつなぐ

仲間を
おもい
やる
(共生力)

学級目標の実現 1年・2年・3年・4年・5年・6年・ひまわり

できたえがお
○進んで学ぶ

授業づくりの場
：学び部

- ・つますきに対する個別の支援
- ・教え合える学習形態
- ・聞く必然性を高める指導
- ・「宿題」、「自主学習」「発展問題」の見届け、習慣化

ぽかぽかえがお
○あたたかい

集団づくりの場
：仲間部

- ・あいさつ（ボランティア・放送を活かして）
- ・『キャリアパスポート』『自分の木』に自分のよさまとめ
- ・委員会・クラブなど、多面的によさ見つけ

やりきったえがお
○たくましい

心と体づくりの場
：健康部

- ・休み時間の外遊び推奨
- ・朝運動にラジオ体操・チャレンジスポーツの活用
- ・「たじっ子チャレンジ」を活用した生活習慣・運動習慣づくり

仲間とよりよい生き方をする自分づくり

◎道徳で学んだ価値を実践しようとする子

- 子供に活動を委ねるカリマネ
- 道徳的価値理解から自己の振り返りへ
- 集団や自己の課題を解決
- 道徳的実践を充実させる人間関係づくり

子供の情報を共有し、学級のリレーションを高める生徒指導

- ・気軽に利用できる相談室経営
- ・子供のSOSに対応できる教師
- ・学級のリレーションを高める話し合い、学級遊び
- ・児童理解（叱らず、ほめず、勇気づける）に基づく実践

やりがいを感じる職場環境・地域連携

- 「えがお」で子どもの前に立つための働き方づくり
- 情報共有・情報発信（HPの更新、授業参観）
- 学校運営協議会
- ホワイトタウン連携（南ヶ丘中学校区、保育園・幼稚園、自治会）